

奉仕プロジェクト「ポリオ撲滅のための街頭募金活動」報告

報告者: 奉仕プロジェクト委員長 松元直美

「2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ」は11月9日の日曜日、鹿児島市の天文館で、ポリオ撲滅のための街頭募金活動を行いました。これは、ロータリー 110 周年を記念して、ポリオ撲滅・ロータリーデーを組み合わせたイベントであり、当クラブ独自で企画した初の奉仕プロジェクトとなりました。

ロータリーは1979年から、感染症であるポリオ、いわゆる小児麻痺の撲滅活動に取り組んできました。その結果、これまでに99%の撲滅に成功、残りは1%。今も感染が続いているのは世界でアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国となりました。しかし、絶滅までにはワクチンの調達費など相当な資金が必要とされています。

この日、東岳也会長以下、当クラブのメンバー9人が参加、アーケード街にポリオ撲滅を呼びかける「END POLIO NOW」のパネルなどを掲げ、募金箱をもち、道行く方々に募金への協力をお願いしました。はじめは恥ずかしさもありましたが、優しく声をかけてくれたおじさん、小さな財布から募金してくれる子ども達、募金後足早に去っていくお姉さん、そして足をゆっくり進めながら父母と共に募金する子どもさん…と、私たちのもとへ歩みよりご協力くださる方々の温かい思いやりに励まされ、次第に気持ちが入っていききました。

募金をされた方には記念のバッジやパンフレット、資料などを差し上げましたが、この募金活動を通じて市民の方々には、それなりにポリオ撲滅活動への理解を深めていただけたかな、と思っています。

この企画を行うにあたり、広報関係への依頼、パネル掲示に関する準備、道路許可申請に伴う段取り、会計、Eクラブ会員の表示、補足パンフレットの準備等々色々ありましたが、当日のあらゆることを想定した会員の絶妙なる連携プレーに助けられ無事行うことができました。参加するメンバーもそれぞれが自分にできることを考え、声を掛け合い協力し合うこと、奉仕の心が自然に生まれること、これが私たちのクラブの凄いところであると改めて感じ、気持ちの通い合う仲間と共に活動できることに喜びを感じています。今回の募金総額は、24,512 円。ご賛同くださった地域の皆様の気持ちのこもった大切な寄付金です。近い将来、ポリオ撲滅宣言がなされた暁には、広く地域の方にもお伝えし、その一助となった喜びを共に分かち合いたいと思います。そのためには、私達もより一層、個人として、また団体としてポリオ撲滅のための活動に力を注いでいかなければならないと思いました。

また、宮崎でも同じような街頭募金活動をしたいとの声も上がっております。その日を今から楽しみに、委員会を中心に準備を進めて参りたいと思います。